

2021.5.10

ギカイ の ひろば

◆CONTENTS

私たちの税金、
ムダなく効率的に生かされるか
— 3年度予算を可決 —

町政を問う
— 12人の議員から14件の一般質問 —



特集

高齢者支援 センター & 町議会

高齢者支援センター & 町議会

高齢者支援センターは、高齢の方が住み慣れたこの町で、その人らしく安心して暮らせるように、介護、福祉、保健、医療など、さまざまな面で支援を行うための総合相談機関です。町には、ふれあいセンター内（東部）と長岡コミュニティセンター内（西部）の計2か所に設置されています。相談は、来所や電話だけでなく、職員の訪問も可能です。また、ご本人だけでなく、ご家族や地域の方からの相談も受け付けています。

連絡先
東部 042-557-3852
西部 042-557-0609

※文書取材でしたが、インタビュー形式にしています。



悩んでいた方の笑顔が見られた時は、とてもうれしかったです。

Q 仕事の内容を教えてください。

— 65歳以上のご本人やそのご家族の、介護、健康、医療、認知症、福祉、経済などの相談窓口ですね。

— 要支援の方のケアマネジメント業務を行っています。

— 介護予防の体操教室を紹介したり、他に受けられるサービスがあればその利用を支援します。他にも、高齢者虐待や消費者被害の防止などにも取り組んでいます。

Q どのような相談が多いですか。

— ご本人、ご家族からの介護申請に関すること、医療や健康に関する相談が多いですね。

— 経済的な問題、住まいの相談なども多いです。

— 入院先の病院から退院した後の相談も結構あります。

— 多くはないのですが、高齢の方で、ご家族に引きこもりのお子さんがいることを案じられていて、相談に来られた方もいます。

Q 近所に心配な方がいるという相談を受けました。

— 近所に心配な方がいるという相談を受けました。ご本人、ご家族からの介護申請に関すること、医療や健康に関する相談が多いですね。

Q 仕事をしていた良かったことは何ですか。

— 提案したサービスにより、ご本人の状況が改善された時です。

— 足が痛く、杖でやっと歩いていた方が、リハビリに通い、安定して歩くことができたという報告をもらった時はうれしかったですね。

※センターの希望により、マスクを着用して撮影しました。ご了承ください。



黒一点、頑張っています。
主任ケアマネジャーの
柿木 光寿さん



瑞穂町が大好きです！
主任ケアマネジャーの
竹沢 美恵子さん



お気軽にお立ち寄りください。
看護師の
庭山 さおりさん



高齢者の暮らしを支援したいです！
保健師の
上澤 奈緒美さん



楽しい老後のお手伝いをさせてください。
社会福祉士の
粕谷 良子さん



お気軽にご相談に来てください！
社会福祉士の
榎本 和子さん



悩みは1人で抱えず、ぜひご相談ください。
ケアマネジャーの
島崎 亜紀子さん



4月から就任しました。頑張ります！
ケアマネジャーの
乾 杏さん

Q これまで大変だったことは何ですか。

— ご本人やご家族から、支援の必要性の理解が得られなかったり、ご家族からなかなか協力が得られなかったりしたことです。認知症などで日常生活の衣食住ができなくなっているのに、本人がそのことに気が付かず、また支援を拒否された時には、どう関わるべきか悩みました。

— セルフネグレクトの状態の方への支援はいつも悩み、迷いながら行っています。信頼関係を築けず、本心を聞きだすことができないときが大変でした。

— ご本人やご家族には自覚はないが、周囲の方が困っている場合などです。

Q 住民の皆さんに伝えたいことはありますか。

— 心配なこと、不安なことは一人で抱え込まず、ご相談していただければと思います。高齢者支援センターは、長岡コミュニティセンター、ふれあいセンターにあるので、気軽にお寄りください。ご自宅への訪問も致します。

— 健康寿命を延ばすための取り組みを知り、積極的に活用していきましょう。

Q 瑞穂町の良いところは何かと思いますか。

— 昔ながらの地域のつながりが残っており、近隣住民同士で支えたり見守ったりしているところ。

— 元気な高齢の方が多くですね。自主グループやサロンなどの活動団体がたくさんあるところです。

— コンパクトタウンなので、住民も役場も関係機関も距離が近く、顔の見える関係が作りやすいと思います。特に狭山池は、子どもから高齢の方までさまざまな人たちが散策したり、釣りをしたり、おしゃべりしたりできるので、とても良い場所です。

Q 議会に一言

— 加齢はすべての人に起きることです。高齢の方が明るく暮らせるまちをつくらせてください。応援しています。

ご協力ありがとうございました。

セルフネグレクトとは…
生活の維持に必要な意欲や能力が低下し、自身の健康や安全を損なってしまう状態のこと。



予算特別委員会で審査

今回の議会には、令和3年度一般会計・各特別会計・下水道事業会計の予算案が提出されました。町側から議案の提出を受けた議会では、直ちに予算特別委員会を設置し、委員長に榎本義輝議員、副委員長に香取幸子議員を選出。議長を除く15名により、3日間にわたって審査を行い、4日目に議員間討議を行いました。

本会議では、一般会計予算、各特別会計および下水道事業会計について、すべて全会一致で可決しました。

※新型コロナウイルス感染防止対策のため、議場で行われました。

会計名	予算金額	前年度比
一般会計	144億700万0000円	0.2%減
特別会計	国民健康保険	35億8918万6000円 1.4%増
	駅西土地地区画整理事業	14億7591万5000円 32.1%増
	介護保険	24億7744万7000円 3.5%増
	後期高齢者医療	7億5974万2000円 3.1%増
	殿ヶ谷財産区	425万8000円 3.3%増
	石畑財産区	1236万6000円 8.5%減
	箱根ヶ崎財産区	787万0000円 2.2%増
長岡財産区	77万2000円 0.8%減	
下水道事業会計	予算金額	前年度比
収益的収入	11億7368万4000円	8.4%減
収益的支出	11億3718万7000円	5.0%減
資本的収入	2億9469万9000円	33.6%減
資本的支出	5億2465万9000円	13.8%減

反対討論はありませんでした。



新型コロナウイルス感染症対策でワクチン接種事業も始まる。安心して暮らせる日が1日でも早く来ることを願う。限りある財源を効果的に配分し、未来につながる安心安全なまちづくりが図られることを期待する。

討論(要旨)

賛成

香取 幸子 議員

新型コロナウイルス感染症による未曾有の事態の中、景気の悪化により町の税収は、前年度比5・7%減が見込まれる。地方特別交付金は新たに「新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補てん特別交付金」が交付される。

歳出の主な事業として、ハード事業では、町道3号線無電柱化に向けた測量設計、令和4年3月のリニューアルオープンを目指す図書館の改修工事などがある。

ソフト事業では、高齢者の居場所づくり事業、病児・病後児保育利用料補助金が創設される。学校教育ではGIGAスクール構想が始まり、ICT教育の推進が図られる。子どもたちが意欲的に楽しんで学ぶことを期待する。またコミュニティバス運行実証実験、スマートフォン決済アプリによる町税等収納代行業務が始まる。

新型コロナウイルス感染症対策でワクチン接種事業も始まる。安心して暮らせる日が1日でも早く来ることを願う。限りある財源を効果的に配分し、未来につながる安心安全なまちづくりが図られることを期待する。

pick up 1 多摩都市モノレール延伸と一体になった企業誘致へ 議案第7号 瑞穂町企業誘致促進条例の一部を改正する条例を可決

提案理由

町の区域内に事業所を新設する企業に対する奨励措置の期限を延長し、及び対象者の要件等の規定を整備するため。

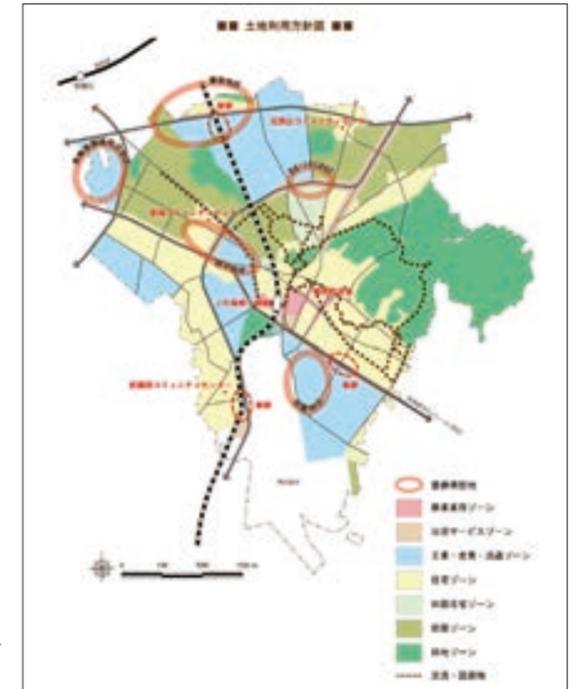
Q 改正の目的は。

A 多摩都市モノレール延伸と一体となった商業業務拠点形成、広域交通の利便性を活用した物流業務地などを目指すため、対象業種を拡大した。また、無秩序な開発防止のために指定地域を設定した。

Q 企業へのPR戦略は。

A 町や東京都企業立地相談センターのホームページのほか、商工会、金融機関を活用して制度周知をお願いする。

改定された都市計画マスタープランの土地利用方針図



pick up 2 福生病院に約1900万円の特別支援金を支出 議案第11号 令和2年度瑞穂町一般会計補正予算(第10号)を可決



毎朝行われているラジオ体操(二本木地区)

Q 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業の委託金として約700万円を新規計上しているが内容は。

A 6年度までに全区市町村での実施を目標とする国の施策。高齢者の抱えるフレイルなどの多様な課題に対し、きめ細やかな支援により介護予防に努めるもので、多摩地区では町田市と瑞穂町が先行して行う。

Q 福生病院への特別支援金として約1900万円計上しているが。

A 新型コロナウイルスの関係で営業成績が悪化し数億円の赤字が見込まれた。当初、町では約1億円程度の支出を予想したが、国からの補てん金があり、この金額に圧縮できた。

議員による政策評価



厚生文教委員会

- 地域学校協働本部事業 (学びのテーマパーク)
- GIGAスクール構想

討議の様子



総務産業建設委員会

- 企業誘致奨励金
- 狭あい道路など町の道路整備

討議の様子

各委員会で分科会を開催し、討議事項の方向性を確認
 委員会では討議事項を抽出
 全体会を開催し、討議結果をまとめる

地域学校協働本部事業 (学びのテーマパーク)

討議内容 (抜粋)

要望・意見

地域学校本部の方々の位置づけを明確にするべき。

専門家の活用もなく、地域の人に、指導員として学力を上げる役割を担っていただくのは難しい。

学習の習慣性に有効かもしれないが、学力の向上につながるか懸念が残る。

学力アップは、学習指導の高いスキルを持つ教員の確保が重要。

今後の取り組み状況を注視する必要がある。

政策評価

- ・どちらかといえば必要性がある
- ・町が主体的に行うことが妥当
- ・計画に合致している
- ・緊急性が高い
- ・有効性のためにさらなる工夫が必要

評価結果

不明な点が多く経過を注視する。

GIGAスクール構想

討議内容 (抜粋)

要望・意見

学校ごとの良い使い方など、情報を共有できるセンター機能が必要。

授業内容のスキルアップにつながる工夫が必要。

ICTは不登校の子どもたちにも活用できるのではないか。

スタートしたばかりであり、今後の取り組みを注視する必要がある。



政策評価

- ・必要性が高い
- ・町が主体的に行うことが妥当
- ・計画に合致している
- ・緊急性が高い
- ・有効と認められる

評価結果

必要性は認識するが経過を注視する。

企業誘致奨励金

討議内容 (抜粋)

要望・意見

町の姿勢が見えない。固定資産税・都市計画税納付相当額分の奨励金ではなく、町が率先して誘致を考えてほしい。

青梅市、羽村市は3年間、固定資産税・都市計画税納付分を奨励金として交付している。羽村市は、本社機能を移転した企業には、1億円を上限に10%加算する。こういうことが瑞穂町でもできないか。

インフラ整備が遅く、誘致の前に道路拡幅などのインフラ整備が必要である。インフラが整備されていれば、奨励金がなくても企業は来る。

東京というネームバリューのわりに、地価が安いなど進出の魅力がある。

政策評価

- ・必要性が高い
- ・町が主体的に行うことが妥当
- ・概ね計画に合致している
- ・比較的緊急性がある
- ・有効性のためにさらなる工夫が必要

評価結果

会議での主な意見を議場で報告し、さらなる工夫を求める。

狭あい道路など町の道路整備

討議内容 (抜粋)

要望・意見

アンケートなど調査をして、積極的に狭あい道路対策をして欲しい。

道路拡幅に際して、土地を適正価格で買い取って欲しい。

町内は道路が狭く危険な箇所が多いと苦情がある。

計画的な道路整備をすれば狭あい道路解消につながる。

政策評価

- ・必要性が高い
- ・町が主体的に行うことが妥当
- ・概ね計画に合致している
- ・比較的緊急性がある
- ・有効性のためにさらなる工夫が必要

評価結果

道路整備については優先順位などを定め、計画的に進めていくよう町に文書要請するべき。

討議結果を踏まえ、議会として要請書を町長に提出しました。



全会一致で可決(承認・同意・採択)された議案

議案 第 1 号	専決処分の承認について(令和2年度瑞穂町一般会計補正予算(第9号))	
議案 第 2 号	瑞穂町非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	
議案 第 3 号	瑞穂町税賦課徴収条例の一部を改正する条例	
議案 第 4 号	瑞穂町公共物管理条例の一部を改正する条例	
議案 第 5 号	瑞穂ビューパークの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	
議案 第 6 号	瑞穂町介護保険条例の一部を改正する条例	
議案 第 7 号	瑞穂町企業誘致促進条例の一部を改正する条例	pick up 1
議案 第 8 号	瑞穂町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	
議案 第 9 号	瑞穂町健康づくり基金条例を廃止する条例	
議案 第 10 号	瑞穂町教育長の任命について	
議案 第 11 号	令和2年度瑞穂町一般会計補正予算(第10号)	pick up 2
議案 第 12 号	令和2年度瑞穂町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	
議案 第 13 号	令和2年度福生都市計画瑞穂町箱根ヶ崎駅西土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	
議案 第 14 号	令和2年度瑞穂町介護保険特別会計補正予算(第3号)	
議案 第 15 号	令和2年度瑞穂町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	
議案 第 16 号	令和2年度瑞穂町殿ヶ谷財産区特別会計補正予算(第2号)	
議案 第 17 号	令和2年度瑞穂町石畑財産区特別会計補正予算(第2号)	
議案 第 18 号	令和2年度瑞穂町箱根ヶ崎財産区特別会計補正予算(第2号)	
議案 第 19 号	令和2年度瑞穂町長岡財産区特別会計補正予算(第2号)	
議案 第 20 号	令和2年度瑞穂町下水道事業会計補正予算(第3号)	
議案 第 21 号	令和3年度瑞穂町一般会計予算	
議案 第 22 号	令和3年度瑞穂町国民健康保険特別会計予算	
議案 第 23 号	令和3年度福生都市計画瑞穂町箱根ヶ崎駅西土地区画整理事業特別会計予算	
議案 第 24 号	令和3年度瑞穂町介護保険特別会計予算	
議案 第 25 号	令和3年度瑞穂町後期高齢者医療特別会計予算	
議案 第 26 号	令和3年度瑞穂町殿ヶ谷財産区特別会計予算	
議案 第 27 号	令和3年度瑞穂町石畑財産区特別会計予算	
議案 第 28 号	令和3年度瑞穂町箱根ヶ崎財産区特別会計予算	
議案 第 29 号	令和3年度瑞穂町長岡財産区特別会計予算	
議案 第 30 号	令和3年度瑞穂町下水道事業会計予算	
議案 第 31 号	瑞穂町地域公共交通会議条例の一部を改正する条例	
議案 第 32 号	瑞穂町指定介護予防支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	
議案 第 33 号	瑞穂町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例	
議案 第 34 号	瑞穂町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	
議案 第 35 号	瑞穂町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	
議案 第 36 号	令和2年度瑞穂町一般会計補正予算(第11号)	
議案 第 37 号	令和3年度瑞穂町一般会計補正予算(第1号)	
3陳情 第 3 号	アスベスト被害者補償基金制度の創設と全面解決を国に働きかける意見書提出を求める陳情	
議員提出議案 第 1 号	アスベスト被害者補償基金制度等の創設とアスベスト被害者の早期救済・全面解決を求める意見書	

不採択とされた陳情(採択することに賛成の議員はいませんでした。)

陳情 第 2 号	弁護活動白紙委任契約の是正に必要な措置を求める陳情
陳情 第 4 号	瑞穂町議会基本条例に「権利」及び「義務」の文言を加える改正を求める陳情
陳情 第 5 号	「国民万歳条例」の制定を求める陳情

※全ての議案  請願・陳情  の詳細はHPでご覧になれます。※ **pick up** はP4に詳細を掲載しています。

町政を問う

一般質問

12人の議員から14件の一般質問

一般質問とは?

議員が、町の一般事務に対してその執行の状況または将来の方針などを執行者に直接質問し、併せて政策的提言や行政への批判などを行います。

質問の範囲は、町の行財政、地域の問題や住民生活に関わる事項など多岐にわたります。



質問 国はデジタル社会の実現に向け、デジタル庁の創設や改革の基本方針を示している。自治体もDXの推進が求められる。AやRPAの利用促進による業務の効率化と複雑かつ多様なニーズ対応、行政手続のオンライン化やマイナンバーカードの普及・活用、Wi-Fi環境整備や地域社会のデジタル化、デジタル・デバイド対策など速やかに計画的に取り組みむべきと考える。



役場1階受付

DX(デジタルトランスフォーメーション)とは…
情報技術の活用で人々の生活を良い方向へ変革させること。
RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)とは…
一般的に業務を自動化するシステムそのものこと。

づくサービスとを分け、当と判断される手続きを進めるべきと考える。を決定する作業に入る。都は本年4月に条例を施行し、推進計画を策定することとしている。が、その前段で、デジタルで行うことが不適切な取り組みである。

町長 3年度組織検討委員会で
取り扱う予定



下野 義子 議員(公明党)

自治体DXデジタルトランスフォーメーションの取り組みを問う





小川 龍美 議員（公明党）

新型コロナウイルスの接種体制と 自宅療養者の支援について



町長 自宅療養者については フォロアアップセンターが対応

質問 新型コロナウイルスの円滑な接種は、感染収束に向けた最大のプロジェクトであり、万全な体制整備が求められる。また、自宅療養者の容態が急変するケースが増えており、自宅療養の質の向上が必要と考える。そこで次の点について伺う。

問① ワクチン接種のスケジュール、場所は、町長 できるだけ早期に接種を実現したい。場所については、集団接種会場と町内の医療機関とする。

問② 医師・看護師の確保、医師会等の応援体制は。

町長 西多摩医師会などと協議を進めているが、民間の医師派遣サービスも想定している。

問③ 高齢者の接種支援は。

町長 施設入所者については施設内での接種について調査に入っている。移動が困難な場合、個別に状況を伺い、接種方法を案内するよう、都のフォロアアップセンターが24時間体制の医療相談窓口を構築し、パルスオキシメーターの貸与や食料品の配送を開始した。



都が配布しているハンドブック

質問 町は、長引く新型コロナウイルス感染拡大の中で、感染状況と影響を把握し対策を進めている。そこで、次の点について町長の所見を伺う。

問① 自宅での待機者や療養者は、町内で何

名か。また、どのようなケアをしているか。

町長 1日平均、それぞれ1名。都は24時間体制の医療相談窓口などの他、ごみの排出方法についても情報提供をしている。

問② 新型コロナウイルスの影響による企業倒産が多くなる中、町内の中小企業の経営状態は。

町長 国の保証制度の申請件数は約500件。多くの企業が資金繰りに追われている。町では中小企業などの事業継続策として独自に20万円の給付金事業を実施する。

問③ 生活が困難な町民や障がい者施設などへの新たな支援策は。

町長 国や都の給付金などの他、町では「緊急支援給付金事業」を実施した。

問④ 無症状の方のPCR検査・保護を国や都に求めるべきと思うが。

町長 市長会、町村会合同で都知事に要請した。都は、介護施設などに検査を実施することにしている。町も独自にこの検査を補完する事業を実施する。



商工会では相談事業が行われている

大坪 国広 議員（日本共産党）

新型コロナから町民の命と 暮らしを守るために

町長 町独自で給付金事業を実施した



質問 3年度は、新たに策定された第5次長期総合計画、都市計画マスタープランという最重要計画に沿ったまちづくりがスタートする。現在、町長は都の町村会長となり、リーダーシップを発揮し、国や都に対し、町村の

立場としての意見を発信している。まちづくりに関しては、町長の手腕による推進が期待されるが、計画的な土地利用をどのように進め、その波及効果をどのようにまちづくりの諸計画に反映させる考えか伺う。

町長 今回の改定では、多摩都市モノレール延伸と一体となったまちづくりや市街化調整区域から市街化区域への編入を目指した新たな

質問 町は「男女共同参画社会の推進」を掲げ、さまざまな施策の展開を行ってきた。一方、例えば町の各種審議会等委員における女性比率など、まだ少ないと思う。

五輪に関連した失言報道では、諸外国に比し日本の意識の低さも浮き彫りになった。

町長 男女共同参画に関する理念、今後の課題について、町長の所見を伺う。

町長 平成10年度に策定した第一次行動計画の段階から審議会委員などの女性の参加率を30%にするという目標を掲げているが、いまだに達成されていない状況である。男女の固定

的な役割意識がなかなか払拭されないことが要因と思われる。町としては、男女共同参画社会推進委員会と連携し、審議会委員などの委員の推薦に際しては、男女のバランスを考慮するように具体的な呼び掛けを各課にしている。

町長 基地では、公衆衛生非常事態を宣言し、移動制限など保護対策を実施している。

町長 基地では、公衆衛生非常事態を宣言し、移動制限など保護対策を実施している。



森 巨 議員（自民新国会）

新たに策定された重要な まちづくり計画の進め方について

町長 多摩都市モノレール延伸と 一体となったまちづくりを示す



モノレール延伸予定地（殿ヶ谷）

質問 町は「男女共同参画社会の推進」を掲げ、さまざまな施策の展開を行ってきた。一方、例えば町の各種審議会等委員における女性比率など、まだ少ないと思う。

五輪に関連した失言報道では、諸外国に比し日本の意識の低さも浮き彫りになった。

町長 男女共同参画に関する理念、今後の課題について、町長の所見を伺う。

町長 平成10年度に策定した第一次行動計画の段階から審議会委員などの女性の参加率を30%にするという目標を掲げているが、いまだに達成されていない状況である。男女の固定



町長 基地では、公衆衛生非常事態を宣言し、移動制限など保護対策を実施している。

町長 基地では、公衆衛生非常事態を宣言し、移動制限など保護対策を実施している。



山崎 栄 議員 (自民新国会)

教育現場におけるコロナ禍でのICT環境の整備について



教育長 3年度より全校で

使用可能となる



パソコンを使用する中学生

質問 国は個別最適な学びと協働的な学びを実現するため「GIGAスクール構想」を進め、5年度までに整備する方針であった。その整備目標は、2年度に前倒しされ、町でも2年度に整備を行うこととなった。そこで、

問① C T環境整備に関し、次の点を伺う。

問② 高速大容量通信ネットワーク整備の状況。

問③ 1人1台のパソコンの配備状況と課題。

問④ 3年度より全校で使用可能となる。

問⑤ 1人1台のパソコンの配備状況と課題。

教育長 3年度より全校で使用可能となる。

問① 高速大容量通信ネットワーク整備の状況。

教育長 3年度より全校で使用可能となる。

問② 1人1台のパソコンの配備状況と課題。

教育長 3年度より全校で使用可能となる。

問③ ICT支援員の配置は。

教育長 小・中学校7校で2人の配置となる。

問④ デジタル教科書

教育長 活用は、既

問⑤ 現状の課題と今後の対応は。

教育長 3年度から本格運用となる。

問⑥ 現状の課題と今後の対応は。

教育長 3年度から本格運用となる。



柚木 克也 議員 (新瑞会)

瑞穂町を

最先端工業エリアに



町長 産業振興により

町の活性化を推進していく



長岡工業団地

質問 多摩地域にある30の自治体の中で、瑞穂町の製造品出荷額等(平成30年)は、5918億円で第3位となっており、多摩地域全体の出荷額ベースで12・7%のシェアを占めている。

町長 産業振興により町の活性化を推進していく。

質問 工業系企業の育成、誘致には賛成である。新たに策定した長期総合計画では、農工商各分野で、デジタルイノベーションの促進を核として将来像を示している。工業だけ触れれば、既存の中小企業の育成と先端技術を有する企業が競争しながら互いに認め合える地域にしたい。これからも産業振興により町の活性化を推進していく。



下澤 章夫 議員 (自民新国会)

感染拡大防止対策について



町長 小規模施設の従業者のPCR検査費用を助成



ふれあいセンターに設置されたサテライトルーム

質問 新型コロナウイルス感染者数は、昨年11月頃より再び増加を始め、今年に入って急増し、1月8日に緊急事態宣言が発出された。1月20日ごろから減少傾向が見られるが、医療体制の逼迫は続き、緊急事態宣言が延長された。ワクチン接種に

町長 町は、感染拡大防止のため、町主催の事業・会議の中止や延期、書面開催など行ってきた。また、テレワークや就職・入学試験の面接などに利用できるサテライトルームを開設し、学校施設では飛沫防止パネルを設置した。さらに、在宅の高齢者や障がいのある方が利用するサービスで都の補助事業の対象とならない小規模施設の従業者に対し、PCR検査などの費用を独自に助成する。各種対策を講じているが、今後も町民の皆さまのご協力を切に願う。



村上 嘉男 議員 (自民新国会)

コロナ対策として町施設の開放を



町長 収容人数の50%以下をお願いしている

質問 急激な感染拡大により、2度目の緊急事態宣言が発令された。地域のさまざまな団体も活動を再開するに当たっては、書面やリモート開催など感染拡大防止に取り組んでいる。このような状況は1年以上も続き、常態化している。しかし、より良い団体運営を行うためには対面での意見交換が必要である。そこで、ソーシャルディスタンスを確保できる町施設の開放や、パーティションの貸し出しなどの取り組みについて、町長の考えを伺う。

町長 ソーシャルディスタンスを確保できるホール、ふれあいセンター、各コミュニティセンターのホール、ス

町長 町は、感染拡大防止のため、町主催の事業・会議の中止や延期、書面開催など行ってきた。また、テレワークや就職・入学試験の面接などに利用できるサテライトルームを開設し、学校施設では飛沫防止パネルを設置した。さらに、在宅の高齢者や障がいのある方が利用するサービスで都の補助事業の対象とならない小規模施設の従業者に対し、PCR検査などの費用を独自に助成する。各種対策を講じているが、今後も町民の皆さまのご協力を切に願う。

質問 急激な感染拡大により、2度目の緊急事態宣言が発令された。地域のさまざまな団体も活動を再開するに当たっては、書面やリモート開催など感染拡大防止に取り組んでいる。このような状況は1年以上も続き、常態化している。しかし、より良い団体運営を行うためには対面での意見交換が必要である。そこで、ソーシャルディスタンスを確保できる町施設の開放や、パーティションの貸し出しなどの取り組みについて、町長の考えを伺う。

町長 ソーシャルディスタンスを確保できるホール、ふれあいセン



感染防止対策がされた会議室



榎本 義輝 議員 (自民クラブ)

新型コロナワクチン 接種計画について



町長 効率的に接種ができるよう
改善を図りながら進める



ワクチン接種のシミュレーション

デジタル活用支援員とは…

高齢者等に身近な場所で、ICT機器による行政手続きや利用ニーズの高い民間サービスの利用方法の助言や相談などができる人。デジタル格差解消を図る。

町長 活用を検討したい。

体で随時協議できるよう準備する。ワクチンの供給量や時期に合わせ、各医療機関の受け入れ可能人数、集団接種の体制など、より効率的にワクチン接種ができるように改善を図りながら進める。接種会場への移動手段は、接種券の提示で、手続きなしで福祉バスに乗車ができるようにする。

質問 政府は、接種を優先順位を踏まえて実施する計画を明らかにしている。
また、厚生労働省は、65歳以上の高齢者に「接種券」を3月中旬以降に配り始め、接種開始から2回目の接種までを3カ月以内に終

えるスケジュールを示している。
細かな情報が少ない中、不安に感じている町民も多いと思う。接種を受けられる場所や接種後の経過観察の方法やスペース、医療従事者の確保状況などワクチン接種計画を確認する。

町長 接種方法については、接種会場を設ける集団接種と、町内医療機関での個別接種を基本とする。接種時に副反応が見受けられた場合は、医師がその場で応急処置を行う。医師や看護師への協力要請などは西多摩地域全

委員会活動報告

交通対策特別委員会



3月16日、交通対策特別委員会は町長に提言書を提出しました。

町は地域公共交通会議を設置し、住民の声を基にコミュニティバスの実証実験を決定しました。委員会では、多くの住民に利用していただく事業を目指し、公共交通の在り方について調査・研究してきた内容を踏まえて以下の点（要約）について町長に提言を行いました。

提言内容

- 1 住民が主体的に意見やニーズを集約し提案できる仕組みの構築
- 2 担当部署の設置
- 3 実験開始後の柔軟な対応と「見える化」
- 4 利便性の向上の一助としてロケーションシステムの導入



提言書を町長に提出



村山 正利 議員 (自民新政会)

これからの町政運営を問う



町長 歳出縮減と補助金の確保を図っていく

質問 町でも新型コロナウイルス感染症の感染が拡大している中で、住民に対して多くの施策が実施されている。このような状況下で、3年度の町予算が編成された。3年度は、第5次長期総合計画がスタートする大変重要な年度と認識している。

そこで、今後も新型コロナウイルス感染症対策の経費の増加が予測される中で、これからの行財政運営をどのように進めていくのか、町長の所見を伺う。

町長 3年度は、できる限り町民の負担軽減を図りながらも、優先事業の選択と財源確保を目指した。新型コロナウイルスワクチン接種事業は最優先と考えているが、



町政の骨格となる長期総合計画と一般会計予算

多くの行政サービスを維持し推進していかなくてはならない。そのため、歳出縮減と既存および新たな補助金などの獲得を図りたい。今後、財源増加は望め

ず、確保自体が難しい場面もあると思うが、新たな長期総合計画の目標実現に向けて、未来につながる施策を、勇気を持って展開していく。



原 隆夫 議員 (公明党)

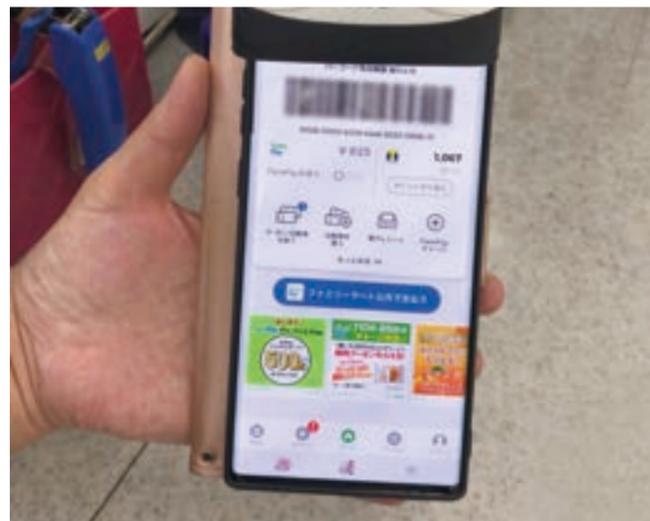
新型コロナ対策ともなる窓口での キャッシュレス決済等の導入を



町長 3年度から税の電子マネー収納を導入する

質問 三鷹市は先ごろ、新型コロナウイルス感染症対策および住民の利便性向上のため、市民課窓口の証明書交付等手数料支払いに、電子マネーやクレジットカード、スマホ決済「PayPay」などの2次元コード決済に

よるキャッシュレス決済と、セミセルフレジ（現金自動精算機）を導入した。現金授受がなくなり接触機会の減少と、時間短縮が期待される。多様な決済手段に対応するため、我が町も導入すべきと考えるが、町長の所見を伺う。
町長 取り扱い機器自体の消費などの手間は、あるものの、全体的には効率的であると思う。



スマホ決済画面

つなごう ～みずほ ともだちの輪～

7歳からダンスを始め、ダンスでは中国最高峰の北京舞踊学院に進学した舒さん。日本の先生の講座に感銘を受けて日本への留学を決意しました。1年間中国で日本語を猛勉強して、現在、早稲田大学の大学院でダンスによる子どもたちの体力、想像力、コミュニケーション能力などへの影響や効果を研究しています。

瑞穂町では、書道とヨガの教室に入会しており、また、第三小学校では、ボランティアでダンスを教えています。「ダンスプログラムはグループで振り付けも考えるんです。それを瑞穂町でやってみたい。そして、将来、子どもの健康福祉の先生になりたい。」と笑顔で話してくれました。

舒 浩璐さん (27歳)
元狭山地区在住▶

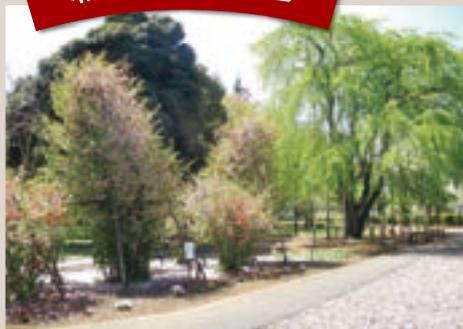


次回 5月臨時会・6月定例会 (予定) 5月12日・6月8日～21日

日	月	火	水	木	金	土
9 5月	10	11	12 第1回臨時会	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25 請願、陳情の 受付締め切り日	26	27	28 議会運営委員会	29
30	31	1 6月	2	3	4	5
6	7	8 本会議 (一般質問)	9 本会議 (一般質問・議案審議)	10 本会議 (一般質問・議案審議)	11	12
13	14 総務産業建設委員会	15 厚生文教委員会	16	17 議会運営委員会	18	19
20	21 本会議 (議案審議)	22	23	24	25	26

■本会議、委員会の開始時刻は、午前9時30分からです。なお、上記の日程は予定ですので、進捗状況によって、本会議が休会になる場合もございます。傍聴にお越しの際は、電話またはホームページで日程などを確認の上、ご来庁ください。
お問い合わせ 議会事務局 ☎557-7693 (直通)

編集/後/記



先月、突然の全国一斉休校から1年余りの中、入学式に出席しました。昨年は学校生活がコロナ禍と重なり、子どもたちは多くの我慢を強いられたことが頭をよぎりました。子どもたちのために、「できない」と判断する前に、「どうしたらできるか」という発想の転換が必要だと思います。

早いもので2年間の任期終え、委員が変わりますが、今後も皆さんに親しまれる「ギカイのひろば」をお届けします。

文：大坪 国広

編集委員

森 巨 柚木 克也
大坪 国広 小川 龍美
下澤 章夫 香取 幸子

◀新緑のエコパーク▶



瑞穂町議会

検索

●インターネットで議会録画中継をご覧になれます。

〒190-1292 東京都西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎2335
TEL/042-557-7693 (直通) FAX/042-557-4433
✉ gikai@town.mizuho.tokyo.jp